

市税収入の内訳とつかいみち

●市税収入の内訳●

豊橋市では、市民の皆さんが、豊かで健康な暮らしができるよういろいろな仕事を行っています。市税はこれらの仕事を進めるうえで中心となる最も重要な財源です。

市民の皆さん一人ひとりに納めていただいた市税が、豊かで住みよいまちづくりの原動力となっています。

令和5年度市税収入の予算総額は660億円ですが、このうち私たちにとって最も身近な税で、所得に応じて負担する市民税が269億200万円、資産の価値に応じて負担する固定資産税が286億2,420万円となっており、この二つの税で全体の約84%を占めています。その他に都市計画税40億1,850万円（6.1%）、事業所税27億7,220万円（4.2%）、市たばこ税25億1,070万1千円（3.8%）、軽自動車税11億7,230万円（1.8%）などがあります。

●市税10,000円のつかいみち●

次のような割合で、皆さんの生活のあらゆる分野に有効に生かされています。

